



育て！常潤米

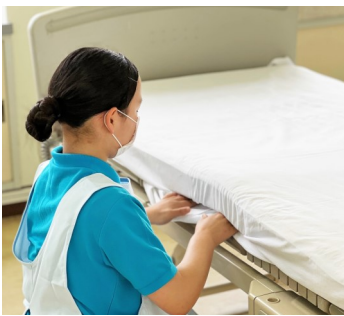
一年生による
田植え実習

加世田常潤高校の恒例行事、一年生全員による田植えが、六月二十三日に行われました。

食農プロデュース科一年生は、イネの栽培の学習として、生活福祉科一年生は、農業や食文化理解のための学習の機会として、昨年度から学科を越えた合同実習を行っています。

水田の面積は約9アール。半分以上を田植え機で植えた残りの2アールほどを、一年生20名で協力し、田植えを楽しみました。

収穫は十月下旬を予定しています。このお米は、十一月の収穫祭で、新米ごはんとして提供されます。美味しく頂ける日を楽しみにしています。



快適なベッドに整える技術

生活福祉科の実習を紹介いたします。一年生の科目「生活支援技術」ではベッドメイキングも学びます。二人ペアで基本技術を身に付けた後、一人でベッドメイクに挑戦します。技術を高め、プロフェッショナルに近づいていきます。次は、体位交換にステップアップです。



先輩からのメッセージ

常潤高校生の進路指導の一環として、卒業生による体験発表が行われました。

今回、常潤生のために駆けつけてくれたのは、2年前に卒業した食農プロデュース科一期生3名、生活福祉科3名の皆さん。

社会人・学生の経験から、「あいさつをはじめとするコミュニケーションが大事」や、「面接練習をしっかりと取り組んで」など、進路を決めるためのアドバイスをしてくださいました。

進路選択が目前に迫った三年生はもちろん、一・二年生も真剣に先輩方の話に聞き入っていました。

体験発表の後は、三年生の各クラスで意見交換が行われ、より具体的なアドバイスをいただくことができました。

旬な情報を
毎日お届け！！

公式ブログ

公式HP



スイカも実りました



手話も学んでいます(LI)



メッセージをくださった6名の卒業生